



令和 8 年 2 月 2 7 日

寄居町長 峯岸 克明 様

寄居町上下水道事業審議会
会 長 岸本 貴志

「寄居町水道事業経営戦略の改定」及び「寄居町下水道事業経営戦略
(寄居町公共下水道事業及び寄居町農業集落排水事業)の改定」につ
いて (答申)

令和 7 年 7 月 3 0 日付寄上発第 8 7 0 号で諮問のあった標記の件について、
下記のとおり答申します。

記

本審議会では、諮問から延べ 3 回の会議を開催し、各委員の知見や経験、専門
性など、幅広い視点から、さらにはパブリック・コメント制度における利用者の
幅広い意見等も踏まえ、慎重に審議を重ねてきた。

(1) 寄居町水道事業経営戦略の改定について

寄居町の水道事業においては、人口減少、節水機器の普及等による水需要の減
少が将来にわたって想定される一方で、施設の老朽化に伴う更新費用は更なる
増加が見込まれている。また、近年頻発する自然災害への備えも必要不可欠であ
り、財源の確保が重要となっている。

寄居町水道事業経営戦略改定案については、必要な事業の着実な実施とその
ための財源確保において収支の均衡を図り、今後 1 0 年にわたって健全な経営
を維持するための投資財政計画が示されている。また、これまでの審議における
意見が反映されたものとなっており、経営戦略として妥当であると判断する。

なお、経営戦略を推進していくにあたり、事業を取り巻く環境の変化に柔軟に
対応するよう概ね 3 ～ 5 年ごとに見直しを行い、経営状況を広く公表すること
で使用者の理解と協力を得ながら、更なる経営努力に取り組みられていくよう要
望する。投資財政計画によれば、企業債残高が逦増傾向で推移していくことが見
込まれており、将来世代との負担の公平性確保や財政規律堅持の観点から、企業
債の活用方法について引続き検討を行われたい。また、同計画では、令和 1 1 年
度に 3 5 % 程度の料金改定を見込んでいる。将来的な料金改定は、健全な経営を
維持していくために避けられない課題であるため、社会情勢も鑑みた上で料金
改定について早期に検討していくよう、併せて要望する。



(2) 寄居町下水道事業経営戦略（寄居町公共下水道事業及び寄居町農業集落排水事業）の改定について

寄居町の下水道事業においては、令和7年度を以って整備事業が完了し、今後は施設の維持管理及び改築更新を適切に行っていく必要がある一方、水道事業同様に人口減少、節水機器の普及等による水需要の減少が将来にわたって想定され使用料収入の増加は見込まれない中、中長期的な視点に立った計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上が重要である。

寄居町下水道事業経営戦略改定案については、必要な事業の着実な実施とそのための財源確保において収支の均衡を図り、今後10年にわたって健全な経営を維持するための投資財政計画が示されている。また、これまでの審議における意見が反映されたものとなっており、経営戦略として妥当であると判断する。

なお、経営戦略を推進していくにあたり、事業を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するよう概ね3～5年ごとに見直しを行い、経営状況を広く公表することで使用者の理解と協力を得ながら、更なる経営努力に取り組まれていくよう要望する。また、投資財政計画では、現金預金残高が令和11年度にマイナスになることに鑑み、経営の運転資金を確保するため、使用料体系の見直しを含めた使用料改定について、早期に検討していくよう併せて要望する。